



2020年 第27号 こもれび通信

4月

Shikoku Medical Center for Children and Adults

光と影、人と植物、バランスを保ちながら循環する命の恵みが、全ての人をこもれびのようにやさしく包みこみますように…

新年度を迎えてのご挨拶

四国こどもとおとなの医療センター
院長 横田 一郎



4月、令和2年度が始まりました。

例年ですと、温かい日差しと満開の桜の中、新しい環境への期待に胸を膨らませた新入生や新社会人を歓迎する入学式、入社式が各所で行われ、皆が新年度に向けた意気込みを新たにする頃です。しかしながら、この4月は新型コロナウイルス感染症への対応で、入学式、入社式は軒並み自粛となり、当院の附属看護学校でも、看護職への第一歩を踏み出した新入生を入学式という晴れやかな舞台上で歓迎することを断念せざるを得ませんでした。

このこもれび通信が皆さまのお手元に届く頃には、ウイルス感染も少しは落ち着きを見せ、日本中が少しでも明るい前向きな気分になっていることを祈るばかりです。当医療センターも、このような環境の中で、地域中核病院としての与えられた使命を着実に果たしていけるよう、職員一同気持ちを新たにしていかなければならないと思っています。

今年度、当医療センターは以下の3点を病院目標としており、それぞれの職員が目標に向かって地道に努力していきたいと思います。

① 専門職としての誇りと使命感の醸成

私たち病院職員の多くは、国家試験を受けて資格を得た専門職です。また、医療職以外の事務職や医療クラーク等全ての職員は、病院という組織で働くための専門的知識をもって仕事に当たっています。私たちが全員、自分たちの専門性を誇りとし、使命感をもって仕事をする事は、皆さま方に良い医療、良い看護を提供し、元気になっていただくための基本であることを皆で共有していきたいと思っています。

② 人材育成・業務改善・チーム医療推進による働き方の改革

働き方改革関連法が施行され、医療の世界、とくに長時間労働の代名詞となっている医師においても改革が求められています。医療の世界では今まで、命にかかわる仕事であり、患者さんの容態により長時間働くことがむしろ当たり前とされてきました、しかし、長時間労働は注意力、集中力の低下を招いて、患者さんのためにならない面も多々あります。そのために私たちは、自ら人材育成・業務改善・チーム医療推進を進めると同時に、私たち医療人だけでなく、地域の皆さま方と一緒にこの問題を考えていかなければならないと思っています。本当に必要な医療を本当に必要な時に受けられる医療体制が地域で続けられるよう、病院と地域の皆さまとで良い知恵を絞っていけたらと思います。

③ 患者さん・職員・地域が元気になる病院

病院はもちろん、病気になって困っている患者さんを助け、元気になっていただくための場所です。そのために私たちは、‘私たちはあたたかいところと思いやりをもって、いつもみなさまと共にあゆみます’という病院理念に則り、常に自分の技能を磨き、患者さんを思いやる気持ちを持ち続けていかなければなりません。同時に、患者さんに‘あたたかいところと思いやり’をもって接するためには、自分達自身も元気でなければならないと思います。

また、病院は、学校や警察などと同様、地域に必要な不可欠なインフラではないかと思っています。当院の敷地内レストランやカフェも地元資本のもと、リニューアルされます。一地域のことは地域で解決する—当院が地域と一体となり、地域の皆さまに必要とされ、頼りにされ、皆さまと共に歩み続けることができるよう、職員一丸となって歩んでいけたらと思います。

病院長として、当医療センターがより皆さまのお役に立てるよう引き続き努力して参りますので、令和2年度もどうぞよろしくお願いいたします。

1/
10

新成人を祝う会

療育指導室 保育士 林 香菜美

令和2年1月10日（金）に重症心身障害児（者）病棟で新成人を祝う会が行われました。今年は1名の利用者が成人を迎え、黄色いドレスに身を包みご家族と一緒に式に参加しました。院長や来賓として善通寺養護学校の先生、ひかり親の会会長からお祝いの言葉を頂き、慣れない雰囲気に対し緊張した表情も見られた新成人者でしたが、時々家族の方を見つめ微笑むような姿も見られました。生い立ちムービーの上映では、ご家族の方が涙ぐむ場面もあり、会場全体が温かく感動的な雰囲気に包まれました。

催しでは、参加者の指スタンプからなる「祝福の木」の制作を行い、新成人者、家族の方、来賓の方や医師、病棟看護師、療育指導室職員などの思いのこもった色鮮やかな「祝福の木」が完成しました。式の最後には、参加者全員でゆずの「スマイル」を歌い、新成人者からも楽しそうな笑顔がみられ、明るい雰囲気で式を終えることができました。



2/
5

ドッグセラピーを始めました

療育指導室 療育指導室長 安藝 彩

「犬の足の裏って温かいなあ。」

「犬の舌が長いなあ。どこまであるのかな。」

療育訓練室で実施した「アニマルセラピー」に来てくれた参加者の会話です。

当院は、公益社団法人 日本動物病院福祉協会（JAHA）のご協力のもと、「人と動物のふれあい活動（CAPP）」として、当院の成育病棟・重症心身障害児（者）病棟の患者さん・利用者さんを対象に、ドッグセラピーを始めました。

「人と動物のふれあい活動（CAPP）」とは、動物の持つ温もりや優しさに触れていただくボランティア活動とされており、犬との触れ合いの中で、心とむひとときを過ごしていただくことを目的としています。

活動前には、犬と触れ合う際の注意点を、ボランティアさんに教えていただき、その後は、思い思いのスタイルで触れ合うことができました。

大型犬を撫でて、柔らかな毛の感触に笑顔がこぼれたり、小型犬を抱っこさせてもらい、心臓の鼓動に驚いたり、また「昨日から楽しみで、夜に犬のことを調べたよ」「犬に会えるから、オシャレをしてきたよ」と犬の側にいる飼い主の方との会話も弾んでいました。

ドッグセラピーが終了すると、名残惜しそうに犬やボランティアさんたちに挨拶をする参加者の皆さん。「また、来てね」「また、来るね」。次回のドッグセラピーも楽しみです。



多重課題演習

シルバー人材センターの支援による看護技術教育

教員 藤川 幸子

看護学校で行う臨床看護の実践の授業科目は、3年生の12月～1月にかけ講義と演習の教育方法を用いて行います。この授業科目では、看護実践現場をリアルに再現した「多重課題演習」を行います。「多重課題演習」は、十二指腸潰瘍、肺癌、脳梗塞、慢性心不全の病気をもち、年齢、自力で動ける範囲、病状が異なる4人の患者を、シルバー人材センターの方や教員が模擬患者となって演じ、患者に必要な看護を学生が実践していきます。例えば、点滴の滴下が悪くなる、息苦しいなどの症状が出現する、ふらついて転倒しそうになるなど、病院の現場で起こりやすい様々な場面を想定し、その場の患者の状況に合わせて対応していく演習です。3年生は、病院や訪問看護ステーションなどで行う全ての実習を終え、これまで学んだ知識や経験の中で培った思考力や判断力を活かし、患者の状態を理解し、考えられる症状の変化や医療安全上の問題などを予測し、必要な看護を計画し演習に臨みました。

演習の実際には、緊張のために思うように行動できない状況もみられましたが、自分たちが計画したことを活かして、患者に必要な看護を懸命に実践していました。演習終了後に模擬患者を演じてくださったシルバー人材センターの皆様方にも加わっていただき振り返りを実施しました。皆様にご意見をいただき、病状にあわせて優先度を考え患者に対応することやチームで連携しコミュニケーションを取りながら援助をする重要性など、多くの学びの確認ができました。また学生自身が自分の傾向を客観的に見ることができ、今後の課題も明確にできました。

地域の皆様の方のご支援によって、看護教育の質を向上させることができ、大変感謝しております。次年度もさらに、よりよい教育が行えるように取り組んでいきたいと思ひます。



シルバー人材センターの皆様方にご協力いただいた多重課題演習に取り組んで

3年生 萬 帆乃香

看護学校の臨床看護の実践の授業において、病院の実践現場を想定した事例を用いた多重課題演習に取り組みました。演習を行う前には、個人ワークやグループワークを通して、4人の患者の事例について理解できるよう学習しました。患者の理解では、3年間の学びの中で、特に病院実習の体験をととして学んだ患者にあわせた看護や正常な身体の機能や病気の知識を活かすことができました。また、演習当日の大部屋での看護をイメージして、どのようなことが起こるか予測しながら看護援助を計画しました。

実際の演習では、シルバー人材センターの皆様方や先生方に患者役をお願いし、学生は受け持ち看護師とチームの看護師として、二人で協力し、決められた時間内で、特に安全に留意して患者に援助ができるように声をかけ合い実施しました。患者役であるシルバー人材センターの皆様とのかわりの中から、患者の病状の変化によって優先順位も変わっていくため、その場その場での判断と行動が重要だと感じました。演習後のシルバー人材センターの皆様、先生との振り返りの話し合いでは、チームで連携し援助を依頼する時は、必要な患者の情報を相手によく分かるように具体的に伝達することの大切さや、患者の急変時にも予測できることは予め準備しておき、慌てず冷静に対処する重要性に気づくことができました。

今回の演習を卒業前に行うことで、自らの行動特性や確実な看護実践のための観察力や技術の未熟さを痛感し、改めて自分の課題をみつめる機会になりました。私たちの教育のために、力をかけてくださったシルバー人材センターの皆様方、本当にありがとうございました。より質の高い安全に留意した看護を目指すために、さらに学習を重ね知識を深め、技術力を高めていきたいと思ひます。また看護師として必要な倫理観も身につけられるよう、意識して取り組んでいきたいと思ひます。



臨床研修医 だより

初めまして。

臨床研修部 初期研修医
松岡 史生

初めまして、初期研修医1年目の松岡史生です。福岡で小中高大と過ごしてきましたが、2019年4月に研修医として初めて香川の地に足を踏み入れ、働き始めました。小児を診ることが出来る機会の多い当院で研修をしたいと思い、当院に参りました。ほぼ1年が経過していますが、先生方だけでなく他職種の方にも教わる事がとても多く、知識・経験の不足を毎日痛感しております。残り1年を学びの多い1年とするため、色々な科を回る中で沢山の先生方の指導の下研修に励んでまいりますので、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

地域連携病院紹介



医療社団法人 善紀クリニック

仲多度郡多度津町西浜 11-30

院長 山地 善紀

様々な紆余曲折を経て生まれ故郷の多度津町に帰り、この地に開業して28年。当時ではまだ珍しかった無床の整形外科、苗字ではない名前「善紀（ゼンキ）」を付けたクリニックとして、患者さんから、「ぜんきさん、ぜんきさん！」と親しく呼んで可愛がっていただいています。

開業当初より、県内外から来院される患者さんのニーズ、「その日のうちに診断してもらって帰りたい！」を実現するため、現在は受付時間を平日3時半までの予約制とし、2台のMRIを駆使して診断を確定しています。これは、疾患によっては、次の医療機関に迅速にバトンタッチする必要があるからで、「四国こどもとおとなの医療センター」にも、日頃から無理なお願いを聞き入れていただき深く感謝しています。

一方、当院の医療レベルを支えてくれているのが、看護師、放射線技師、リハビリ、事務などの個々の優

秀なスタッフで、それぞれが自主的な院内院外研修で日々の研鑽に努めており、院長として頭が下がる思いです。私自身は、趣味として、マンゴー・ミカンなどの栽培「善紀農園」に加え、4年前から油絵を描くようになり、院内に展示しています。

今後も患者さんに満足していただける充実した医療を継続していけるよう、職員一同努力していく所存です。



病 気 と 予 防 の 話

尿路結石と予防について

泌尿器科医師 湊 亮詠



尿路結石の罹患者は近年増加傾向にあり、男性では7人に1人、女性では15人に1人が一生に一度は尿路結石に罹患すると言われています。中高年の方に多い疾患ですが、10～20歳代の若い患者さんも珍しくありません。

尿路結石の原因は、地域、気候、食事、職業などの生活環境から年齢、性別、遺伝的要因など様々であり、これらは単独ではなく複数の因子が重なりあって結石発生に関わるとされています。

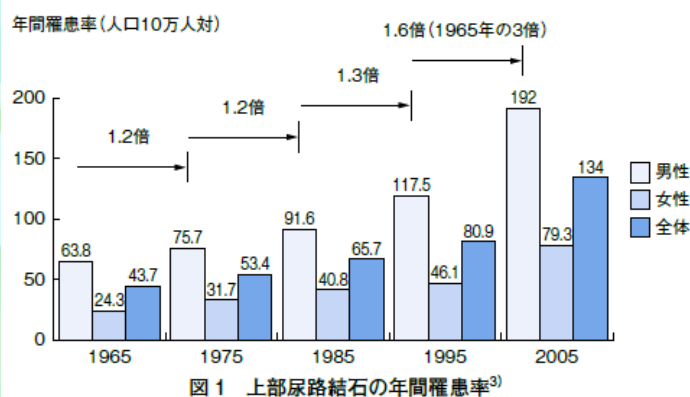
特に肥満、糖尿病、高血圧といった生活習慣病との関連は多くの疫学研究で証明されており、メタボリックシンドロームの一疾患ととらえることもできます。実際に、尿路結石に最も多いとされているシュウ酸カルシウム結石は、一部の病気を除いて食べ物からのシュウ酸の過剰摂取が原因となります※。また、動物性の脂肪はシュウ酸の体内吸収を促し、尿中へたくさん排泄されることで結石を作りやすくなります。また、塩分や糖分の取りすぎでは尿中カルシウム排泄量が増加し、これも結石のリスクとなります。肉類や魚介類、アルコール飲料（特にビール）にはプリン体が多く含まれ、過剰摂取により尿酸結石ができやすくなります。

ご存知の方もいると思いますが、これらの結石は時に（主に尿管に詰まった時）激しい痛みや吐き気などの症状を引き起こし、中には尿路感染や腎不全を併発して重篤になることもある決して無視できない病気です。5～7mm以下の小さな結石であれば尿と一緒に自然に排泄されることも多いですが、それ以上の大きなものでは手術が必要になります。最近は内視鏡や体外衝撃波などを用いた体への負担が少ない手術が一般的ですが、生活習慣に改善がなければ再発率は高いと言えます。予防には十分な水分摂取（1日2L以上が目安）とバランスの良い食事、積極的な運動が基本となりますが、クエン酸の摂取なども結石形成に予防効果があると言われています。また、尿酸結石などごく一部のものは薬で溶かすことができる場合もあります。

上記に挙げた原因とは少し異なりますが、麻痺などで体の不自由な方や寝たきりの方も尿路結石を起こしやすいと言われています。理由としては、骨が溶けて尿中にカルシウムが増えることの他に、尿量の減少、尿の停滞などが考えられます。排尿がうまくできず、残尿が多くなることで、尿路感染を起こしやすくなり、感染結石という特殊な結石を形成する場合があります。寝たきりになると小さな結石でも排石が難しく、体力の低下や関節の拘縮などの問題から手術自体が難しい方も少なくありません。

そこで、最近私がよく患者さんに勧めているのがクランベリージュースです。クランベリー自体は古くから尿路感染や結石の予防効果があるとされてきましたが、人によっては結石を溶かすことができる場合があります。インターネットや通販などで簡単に購入でき、経管栄養の方にも注入ができますし、ゼリーやサプリメントとしても販売されています。ただし、基本的に効果があるのは感染結石だけと考えたほうが良いでしょう。

いずれにしても食事や水分に制限のある方もいるので、主治医の先生とよく相談して治療に取り組んでください。



※ シュウ酸を多く含む食品

ほうれん草、たけのこ、キャベツ、ブロッコリー、さつまいも、枝豆、ピーナッツ、アーモンド、バナナ、コーヒー、紅茶、玉露・抹茶・煎茶などのお茶（麦茶、ほうじ茶は少ない）、ココア、チョコレートなど

※ 摂り方の工夫としては、ゆでて調理をしたり、カルシウムと一緒に摂取することで吸収を抑えることができる。

例) ほうれん草

→ おひたしにして、鰹節やちりめんじゃこを添える

コーヒー・紅茶

→ 牛乳を加える



おいしい減塩食『乳和食』のすすめ

食塩を摂りすぎてナトリウムが過剰になると、高血圧になりやすいことは、どなたもご存知だと思います。

しかし、減塩食は味気ない、コクがないなどという理由からでしょうか、なかなか実行できないのが現実のようです。

天然だしをしっかり使った減塩食も話題になっていますが、当院の腎臓病教室の試食会でも実施した『乳和食』についてご紹介します。

”牛乳がコクのあるおいしい調味料になる”

減塩しても薄味にならない「和食」のスタイル、それが『乳和食』です。健康的といわれる「和食」にも弱点があります。それは減塩を心がけないと塩分のとりすぎになりがちなこと。そして、カルシウムが不足しがちなこと。そんな「和食」の弱点をカバーしてくれるのが牛乳です。

牛乳は筋肉や血液のもとになる良質なたんぱく質、丈夫な骨や歯を維持する大切なカルシウムの供給源。しかも、カルシウム以外のミネラルやビタミンも豊富に含まれ、健康のために必要な栄養素がいっぱいの優れた栄養食品です。

以前から「カルシウムやカリウムが豊富な牛乳は高血圧の予防によい」といわれてきました。また、牛乳に含まれるカゼインやホエイたんぱく質が消化管で分解される際に生成するペプチドには、降圧作用を有するものがあることが知られています。

しかし、日本人は大人になるほど牛乳を飲まなくなってしまう、やがて肥満や生活習慣病が気になりはじめると、和食を心がけ、しょっぱいおかずでつつい塩分のとりすぎになってしまいます。

塩分を摂りすぎないためにも、牛乳を調味料にして、おいしい減塩食『乳和食』を試してみたいでしょうか。

天ぷら【衣に牛乳を使用】、茶碗蒸し【だしに牛乳を使用】、さばの味噌煮【牛乳で煮る】という3つのレシピを参考に減塩食に再チャレンジしてみませんか。

魚のミルク天ぷら



【材料】(1人分)

あじ	…20g(1切)
たい	…20g(1切)
ししとう	…2本
酒	…1g
牛乳	…9g
天ぷら粉	…10g
青のり	…0.2g
キャノーラ油(吸油量)	…5g
はるさめ(乾燥)	…3g
油(吸油量)	…2.5g

【栄養量】

エネルギー	189kcal
たんぱく質	9.9g
カルシウム	27mg
カリウム	255mg
塩分	0.2g

【作り方】

- ① あじ・たいに酒をふりかける。ししとうは洗い、水気をふきとる。
- ② ボウルに牛乳を入れて混ぜ、天ぷら粉、青のりを加えて衣を作る。
- ③ ②で作った衣に①を付け、170℃の油で1～2分、薄いきつね色になるまで揚げる。
- ④ はるさめは数秒間170℃の油で揚げ、膨らんだら取り出す。
- ⑤ ④を器に敷き、その上に①のあじ、たい、ししとうを盛り付けたら完成。

ナースが行く！

看護師特定行為研修について

すみれいろの丘病棟 安達 宏

こもれび通信をご覧のみなさん、初めまして、看護師の安達宏と申します。私は令和元年6月から令和2年1月までの8ヶ月の間、当院で実施された看護師特定行為研修に参加させていただきました。

看護師特定行為研修とは、医師または歯科医師の判断を待たずに、手順書により一定の診療の補助を行う看護師を要請することを目的として創設された研修制度です。看護師が行う特定行為は、38行為あります。私は、今回の研修において呼吸器関連の6行為を履修しました。当院では私の他に3名が履修しました。また、呼吸器関連の2行為になりますが6名がすでに活動しています。この看護師特定行為研修を修了したことで、患者さんの状態を医師の判断を待たずに見極め必要な処置を行うことができれば、患者さんの「治療」と「生活」の両面から支援することができます。具体的には、気管内チューブの位置の調整、気管切開チューブの交換、人工呼吸器の設定の変更、人工呼吸器装着中の鎮静薬の投与量の調整、人工呼吸器からの離脱を行うことができます。いずれの処置も患者さんに対するストレスは大きいと考えます。

これらの処置の判断ができる看護師が活動しているという安心感を患者さんやご家族の方に持ってもらうように、また当院を受診して良かったと思ってもらえるように、スタッフ一同精一杯励んでまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。



ミルク茶碗蒸し

【材料】(2人分)

卵	…50g(1個)
牛乳	…30ml
昆布	…2.4g
水	…120ml
塩	…0.4g
エリンギ	…4g
三つ葉	…4g
ぎんなん(水煮)	…6g

【栄養量】

エネルギー	79kcal
たんぱく質	5.7g
カルシウム	40mg
カリウム	198mg
塩分	0.5g

【作り方】

- ① 三つ葉は水で洗い、2cmに刻む。
- ② エリンギは水でさっと洗い、薄く斜め切りにする。
- ③ 昆布でだしをとる。
- ④ 大きめのボウルに卵を入れて溶きほぐす。牛乳を少量ずつ注ぎ入れ混ぜる。しっかり混ぜたら③と塩を加えて混ぜ合わせ、こし器でこす。
- ⑤ 器に①と②とぎんなんを入れ、④を注ぐ。
- ⑥ 湯が沸騰した蒸し器に器を移して蒸す。はじめに1分ほど蓋をきっちりした状態で中～強火で蒸したら、蓋を少しずらして箸1本をはさみ、弱火で20～25分蒸す。
- ⑦ 茶碗蒸しの器を少し揺らしてみ、固まっているようなら竹串を中央にさし、中から透明な澄んだ汁が出てくればでき上がり。



さばの
ミルクみそ煮

【材料】(2人分)

★ まさば	80g × 2切
みそ	小さじ2 12g
酒	大さじ1 15g
砂糖	大さじ1 9g
赤唐辛子 (種除く)	1本
牛乳	100ml

【栄養量】

エネルギー	238kcal
たんぱく質	19g
カルシウム	69g
カリウム	376mg
塩分	1.1g

※ノルウェーさばの場合335kcal

【作り方】

- ① さばは、熱湯をかけるか、お湯に入れてすぐに冷水にとり、汚れや血合など臭みの原因となるものをとり除く(霜降り)。
- ② 鍋に★と牛乳100mlを注ぎよく溶かしてから、さばを入れる。
- ③ 火にかけてふつふつとしてきたら、落し蓋をして中火よりやや弱火で約10分煮て火を止める。少しおいてから盛り付ける。



令和2年4月現在

成育外来診療予定表

科別		室番	月	火	水	木	金
C1	小児科		午前 岡田 隆文 よこやま あきと 横山 明人	みよし たつや 三好 達也 かたやま ひろこ 片山 寛子	ながい こうぞう 永井 功造 はんやま とみい 半山・富井	いらい つやこ 岩井 艶子 あかし みく 明石 未来	ふじい ともひろ 藤井 朋洋 かたやま ひろこ 片山 寛子
	喘息・アレルギー	予約	午前 午後	木下あゆみ 平場一美		木下あゆみ	
	育児支援外来	予約	木下あゆみ		木下あゆみ		
	腎臓内科	予約	午前			完全予約 近藤秀治(第2・4)	
	血液		午後	永井 功造	岩井艶子		永井 功造
	神経内科	予約	午後	藤井朋洋	永井盛博(再診のみ)	桐野友子	永井盛博(再診のみ) 藤井朋洋(第2・4)
	感染免疫	予約	午後			岡田隆文(第2)	
	内分泌・糖尿病	予約	午後	横田・三好	三好達也(再診のみ)	横田・三好	
	遺伝相談	予約	午後	岩井艶子(第1)			
	代謝異常	予約	午後	伊藤道徳			
C2	予防接種	予約	午後	小児科(C1)で予約受付：火曜日(14時～) 岡田隆文			
	摂食嚥下外来	完全予約		小児科(C1)で予約受付：月3回(不定期) 綾野理加			
	児童精神科	予約	午前 午後	なかどい よしひろ 中土井 芳弘 まつもと なかどい 松本・中土井	ふくま まつもと 福岡・松本 ふくま りょうすけ 福岡 亮介	ふくま りょうすけ 福岡 亮介 なかどい よしひろ 中土井 芳弘	まつもと なかどい 松本・中土井 まつもと こうへい 松本 康平
C3	心理検査室	予約		岸本・横田・森本			
	外科	予約	4 午前 午後	にい あきら 新居 章 あさい たけし 浅井 武	いわたら よしのぶ 岩村 喜信 —	あさい たけし 浅井 武 にい あきら 新居 章	いわたら よしのぶ 岩村 喜信 —
	形成外科	予約	5 午前 午後	手術 手術	まつお しんじ 松尾 伸二(レーザー)	まつお しんじ 松尾・松村・中川 舞	手術 —
	眼科	予約	12 午前 午後	こぎそ まさひろ 小木曾 正博 (第1・3・5) 小木曾 正博	—	—	こぎそ まさひろ 小木曾 正博 こぎそ まさひろ 小木曾 正博
	脳神経外科		3 午前	手術	たにくち ひでかず 谷口 秀和	たにくち ひでかず 谷口 秀和	(第2のみ) 完全予約 夫 敬憲
	心臓血管外科	予約	6 午前 午後	なががわ 中川 さや子 えがわ よしやす 江川 善康(第3)	—	かわひと ともひさ 川人 智久	—
	整形外科		2 午前	よこい ひろみち 横井 広道	よこい ひろみち 横井 広道	よこい ひろみち 横井 広道	よこい ひろみち 横井 広道
	耳鼻咽喉科	完全予約	9	—	—	—	難聴外来のみ
	循環器内科	予約	7 午前 午後	てらだ かずや 寺田 一也 おおにしたつや 大西 達也	おおにしたつや 大西 達也 てらだ かずや 寺田 一也	みやぎ ゆういち 宮城 雄一 みやぎ ゆういち 宮城 雄一	おおた あきら 太田 明 おおた あきら 太田 明
	胎児心臓病外来	予約	午前	てらだ かずや 寺田 一也		てらだ かずや 寺田 一也	
	神経・けいれん外来	予約	午後				西山逸子
	キャリア・オーバ`-脳神経外科	予約			中川義信		
	泌尿器科(二分脊椎)	予約	午後	脳外科外来で予約受付：月1回 第1月曜日 午後			
C4	産科	予約	午前 午後	もりね はやし 森根・林 こんどう あかね 近藤 朱音	—ヶ月健診 胎児外来 多胎外来 (2週間検診・母乳外来)	もりね やまさき 森根・山崎 やまさき みきお 山崎 幹雄	もりね はやし 森根・林 まえだ かずひさ 前田 和寿
	妊娠とくすり	予約	午後		担当医		こんどう あかね 近藤 朱音 胎児ドック
	思春期女性外来	予約		—	(10時～15時) きよかわ まち こ 清川 麻知子	—	—
A7	不妊外来	予約	午前 午後	ひのきお けんじ 檜尾 健二 ひのきお けんじ 檜尾 健二	— ひのきお けんじ 檜尾 健二	きよかわ まち こ 清川 麻知子 きよかわ まち こ 清川 麻知子	ひのきお けんじ 檜尾 健二 ひのきお けんじ 檜尾 健二
	遺伝カウンセリング	完全予約	午前 午後	近藤朱音 岩井艶子	岩井・前田 前田和寿	前田 和寿 近藤朱音	前田 和寿 岩井艶子
	遺伝フォローアップ	完全予約	午後			第4/午後(完全予約制) 近藤・岡本	
	生後1ヶ月健診	予約	午前		新生児科医師		
C5	未熟児 フォローアップ外来	予約	午前 午後	くばい とおる 久保井 徹	なかの あきこ 中野彰子 定村孝明	新居 広一郎(第1・3・5) 杉野 政城(第2・4)	新居 広一郎(第1・3・5) 杉野 政城(第2・4)
	児童心療内科	予約	午前 午後	(心理療法)牛田美幸 (心理療法)牛田美幸	(心理療法)牛田美幸 牛田美幸	(心理療法)牛田美幸 牛田美幸	(心理療法)牛田美幸 (心理療法)牛田美幸
	市町村健診		(月)普通市 4ヶ月健診(予約制) (木)普通市・琴平町 1歳6ヶ月・3歳6ヶ月健診(事前案内) (金)普通市 5歳児健診(事前案内)				

●受付時間 一般外来 8:30～11:00 ●診療時間 午前 9:00～12:30 ●急患は、この限りではありません。(急患は昼夜診療・年中無休)
専門外来 8:30～11:00 午後 13:30～17:00 ●診療時間等は急患などの関係でずれる場合があります。
12:30～15:00 ●手術・検査及び学会等へ出席のため、担当医師が不在・変更となることがあります。
※【一部の診療科を除く】 ●セカンドオピニオン外来は、随時予約が必要です。

成人外来診療予定表

令和2年4月現在

科別		室番	月	火	水	木	金
A2	総合診療 (内科)	2	福田 信夫	休診	休診	新居 徹	福田 信夫
		4	藤井 由香里	休診	藤井 由香里	藤井 由香里	休診
A2	消化器内科	1	林 亨	新居 徹	手束 一博	林 亨	手束 一博
A2	呼吸器内科	3	西條 敦郎	—	—	—	4/10 午前 予約のみ 中村 洋之
A2	リウマチ外来	4					10時～ のがみ みか
A3	循環器内科	7	竹谷 善雄	高木 恵理	藤澤 一俊	原 知也	竹谷 善雄
		8	—	—	—	—	小島 義裕 (A°-S-Me-カ-外来は4/3)
A1	外科	1	梶川 愛一郎	田渕 寛	吉田 冲	田渕 寛	梶川 愛一郎
		3	照田 翔馬	湊 拓也	松本 大昌	照田 翔馬	湊 拓也
A3	心臓血管外科	午前	手術	(末梢血管) 安田 理	手術	吉田 誉	下江 安司
		午後	手術	(予約のみ) 安田 理 (大動脈) 吉田 誉	手術	—	—
A3	脳神経外科	午前	(新患のみ) 高麗 雅章	高麗 雅章	(予約のみ) 高麗 雅章	萩野 寛隆	手術
		午後	—	—	完全予約 多田 恵曜	—	—
A1	呼吸器外科	午後	—	—	張 性洙	—	—
A4	整形外科	2	東野 恒作 (脊椎専門)	杉峯 優人	井上 智人 (関節専門)	杉峯 優人	井上 智人 (関節専門)
		3	西殿 圭祐	佐々 貴啓	西殿 圭祐	佐々 貴啓	東野 恒作 (脊椎専門)
		4	午後予約のみ 藤内 武春	—	—	—	—
A4	いたみ外来	4	—	川崎 元敏	—	川崎 元敏	—
A4	リハビリテーション科 (3階リハビリセンター内)	午前	井上 智人	—	東野 恒作	井上 智人	佐々 貴啓
A1	皮膚科	5	(予約のみ)徳島大学医師	—	—	(予約のみ)徳島大学医師	—
	形成外科	午前	—	—	松尾 伸二 松村 辰彦	—	—
		午後	—	—	—	—	14時～ まつお しんじ 松尾 伸二
A6	泌尿器科	5	瀬戸 太介	甲藤 和伸	甲藤 和伸	湊 亮詠	湊 亮詠
A7	婦人科	1	前田 和寿	近藤 朱音	林 亜紀	山崎 幹雄	山崎 幹雄
		1	—	—	第1・第3のみ 13時～15時 なかおく だいち 中奥 大地	—	—
A7	遺伝カウンセリング	完全予約	近藤 朱音	岩井・前田	前田 和寿	前田 和寿	—
	—	午後	岩井 艶子	前田 和寿	近藤 朱音	岩井 艶子	—
	遺伝フォローアップ	完全予約	—	—	第4/午後 (完全予約制) 近藤・岡本	—	—
A6	眼科	午前	—	小木曽 正博	小木曽 正博	小木曽 正博	—
		午後	第2・4 (予約のみ) 小木曽 正博	手術	手術	(予約のみ) 小木曽 正博	—
A6	耳鼻咽喉科	8	—	—	10時～ 徳島大学医師	—	—
C1	摂食嚥下外来	完全予約	小児科(C1)で予約受付：月3回(不定期)綾野理加				
	放射線治療	完全予約	柴田 徹	—	—	—	—
	放射線科		井藤 千里/岡田 隼	井藤 千里/岡田 隼	井藤 千里/岡田 隼	井藤 千里/岡田 隼	井藤 千里/岡田 隼

●受付時間 一般外来 8:30～11:00

●診察時間 9:00～17:00

●急患は、この限りではありません。(急患は昼夜診療・年中無休)

※【一部の診療科を除く】

●診療時間等は急患などの関係でずれる場合があります。

●手術・検査及び学会等へ出席のため、担当医師が不在・変更となることがあります。

独立行政法人 国立病院機構
四国こどもとおとなの医療センター



理念

私たちは
あたたかいこころと
思いやりを持って
いつもみなさまと共に
あゆみます

〔受付時間〕

月曜日～金曜日

一般外来

8:30～11:00

専門外来

午前 8:30～11:00

午後 12:30～15:00

(再診受付機稼働 8:00～)

(一部の診療科を除く)

〔診療時間〕

月曜日～金曜日

9:00～17:00

午前 9:00～12:30

午後 13:30～17:00

(一部の診療科を除く)

〔休診日〕

土曜日・日曜日・祝日

年末年始(12/29～1/3)

※救急患者は除く

〔面会時間〕

平日 11:00～20:00

土日祝 11:00～20:00

発行日●令和2年4月15日

発行者●横田 一郎

編集委員●前田 和寿

★ 四国こどもとおとなの医療センター附属 善通寺看護学校より

オープンカレッジ

高校生・社会人を対象に、オープンカレッジを行います。

日時: 第1回 令和2年7月19日(日) 9:00～12:30

第2回 令和2年8月22日(土) 9:00～12:30

※申し込み方法、詳細については5月中にホームページに掲載いたします。



ちも笑顔忘れず、日々の業務にあたっていきたいです。

が、利用者さんが笑顔で過ごすことができるよう、私た

す。これからもコツコツと前進していきたいと思ひます。

ますが、利用者さんの楽しそうな様子や笑顔を見ることが

どうしたらよいかと悩み、葛藤が生じることも多々あり

を抱えているか、より良い生活を過ごしていただくには

を日々の関わりの中で、利用者さんがどのようなニーズ

相談に対応しています。

心した毎日を送っていただくことができるよう福祉的な

を図りながら、行事や療育活動を計画・実施したり、安

症心身障害児(者)病棟の利用者さんへ、多職種と連携

私たちが所属している療育指導室は、重

しく仕事をすることができています。

輩方の丁寧なご指導により、心から楽

として勤務させていただいています。

最初は不安で一杯でしたが、上司や先

令和元年より、児童指導員・保育

保育士 河野 里奈

児童指導員 井手 遥香

児童指導員 井手 遥香

児童指導員 井手 遥香

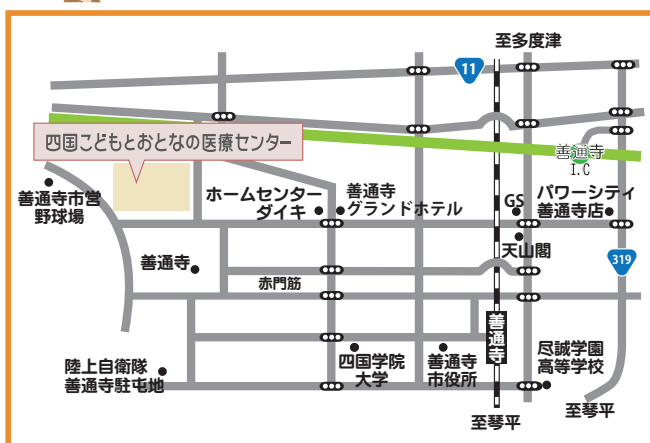
児童指導員 井手 遥香

児童指導員 井手 遥香



独立行政法人 国立病院機構

四国こどもとおとなの医療センター



〒765-8507

善通寺市仙遊町 2-1-1

TEL 0877-62-1000

<http://shikoku-mc.hosp.go.jp/>

交通機関

▼善通寺 I.C より車で 5 分

▼JR 土讃線善通寺駅下車

徒歩 25 分